

# テキストボックス機能の使い方

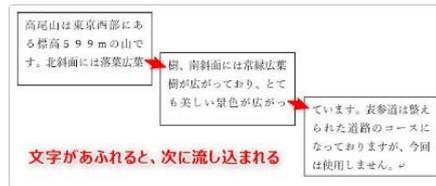
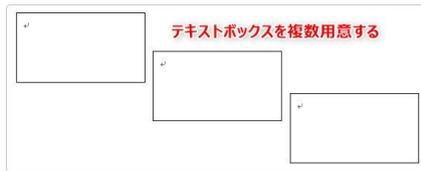
## 文字の流し込・リンクの作成

テキストボックス、ちょっと面白い機能が使えます。

それが**文字の流し込み**です。

最初に空のボックスを幾つか用意しておいて、複数のボックスを繋げることができるのです。

**前のボックスの文字があふれると次のボックスに文字が入ってきます。**

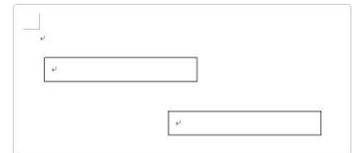


やってみよう。

まず複数のテキストボックスを用意します。

2つ目以降の流し込む予定（リンク先）のテキストボックスには**文字を入力しない**。

※文字が入力されていると、リンクが拒否されます。



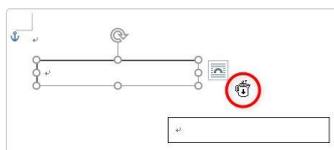
まず最初に作成した、**流し込む元（リンク元）**となるテキストボックスを**選択**します。



次に、**[書式] タブ** → **[リンクの作成]** をクリックします。

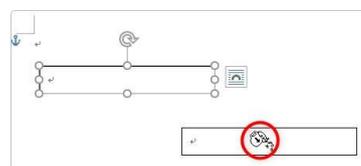


すると、下の図のようにマウスのポインタが水差し?の形に変わります。



そのまま**文字を流し込む予定のテキストボックス（リンク先）**にマウスを**移動**してください。

その水差し?が**ひっくり返った形**に変わります。



そのままクリックしましょう。

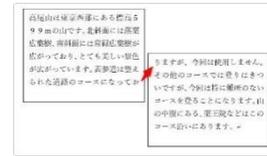
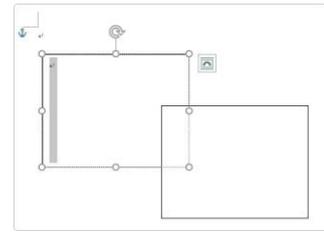
テキストボックスのサイズが変更されて設定完了です。

※後でサイズは自由に変更できます。

よく見ると、2つ目のテキストボックスの段落記号（矢印）が無くなっています。

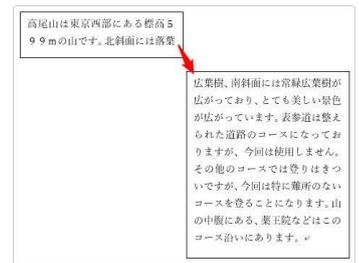
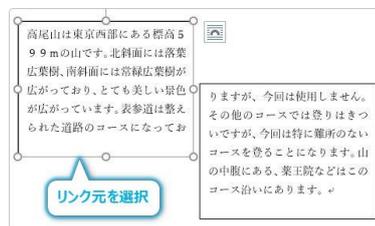
あとは、最初のテキストボックスに文字を入力していくと・・・。

文字が流れ込んでいきます。



テキストボックスのサイズを変更しても、ちゃんと文字の流れは続きます。解除の方法も簡単です。

まず、リンク元のテキストボックスを選択して、



設定した時と同じ【書式】タブの場所を見てください。

【リンクの作成】だった場所が【リンクの解除】に変わっています。

クリックするとリンクが解除されます。



入力した文字は、リンク元のテキストボックスに戻ります。テキストボックスを大きくすると隠れていた文字が現れますよ。



## テキストボックスの特徴

便利なテキストボックス。その特徴を考えてみます。

### 好きな場所に移動できる

テキストボックスを英語で書くと Text Box。直訳すると文字を入れる箱ですね。

意味と同じでテキストボックスに入れた文字は箱ごと**好きな場所に移動できます**。

このテキストボックスの線や色を消して透明にすると、文字が好きな場所に入力できることとなります。

### テキストボックスは図形なので、図形機能がそのまま利用できる

文字を入力するボックス（箱）は普通の図形です。ということは、色を塗ったり枠線を変更したり、**図形機能がそのまま利用できる**。